## 令和元年度社会福祉法人羽陽の里事業報告

### 1 施設運営の総括事項の概要

#### (1) 運営全般

- ア 昨年度に引き続き、重点目標及び事業計画に沿った施設運営に努めた。各事業所では、季 節行事やドライブ外出、健康レク、菓子づくり等多彩なユニット行事に取り組むとともに、 各種ボランティアの受入れや地域交流の推進に努めた。
- イ 諸会議や委員会・部会等は計画的に開催するとともに、運営会議で方針や課題を整理し、職員に対する情報提供に努めた。介護現場では、業務引継ぎやフロア会議を重視し、職員間の連絡調整を図るとともに情報の共有化に努めた。
- ウ ヒヤリハットや事故等については、事故件数については前年度より更に減少したが、骨折 や服薬関係の報告事例も多いため、引き続き対策を強化する必要がある。
- エ 利用者の健康管理に努めると共に感染症予防に努めた。前年度に引き続き利用者のインフルエンザ罹患はないが、新型コロナウイルス感染症予防のため、2月下旬から面会の自粛や 検温・手洗いの徹底、換気、テーブルや手すり等の消毒等感染予防対策を強化している。
- オ 第三者委員を含む苦情対応委員会は年2回開催し、隔月第三者委員の持ち回りで利用者からの相談・要望等の聴取を行った。施設への報告に対し対策を検討しサービス改善に努めた。 また、運営推進会議を年6回開催し、施設運営の状況報告のほか、相互の意見交換や第三者の評価の取り組み等を実施した。
- カ 今年度は11月に「ご家族様へのアンケート調査」を実施(2年に1回実施)した。職員の 対応や、各種サービス内容への満足度調査と要望・ご意見を伺っている。集計結果と課題に 対する施設の対応も含め1月にご家族あて文書を送付し周知を図った。
- キ 職員の質の向上を図るため、県社会福祉研修所及び老施協主催研修等に積極的に職員を派遣するとともに、伝達も含め職場内研修を事業計画に基づき実施し人材育成に努めた。

#### (2) 事業経営面

- ア 地域密着型特別養護老人ホームは、年間平均利用率をかなり高めの98.5%を目標としたが、7・8月は100%であったが、2月から長期の入院者が増え、特に3月はこれまでにない6名であった。これら入院の影響等により年間平均利用率は96.3%(前年度と同じ)である。
- イ 短期入所事業所は、年間利用率目標 80%を若干下回る 76.6%で、年間を通しての定期利 用者に加え、新規での利用契約者も大変多かったが、月によっては利用率が 50%台から 90% 台と月毎の変動は大きかった。
- ウ 小規模多機能型居宅介護事業所は、年間平均利用者数の目標を 25 名、最終的には年間平均 21 名、昨年度は平均 18.8 名で年々契約者は増えている。年間を通して新規契約者と契約 終了者は多いものの、今年度はこれまでと異なりほぼ 1 年間 21 名平均で推移した。
- エ 居宅介護支援事業所は、契約者の入院等による影響もあるが、年間を通し給付管理ケース 30名~33名前後で推移し、年間平均給付管理ケースは約31名である。契約者数は35名を 超え、山形市が24名、天童市が13名で、徐々に天童市のケースが増えている。

### 2 利用状況及び運営に関する事項

### (1)利用者の契約·登録状況(令和2年4月1日現在)

事業所	利用者数・契約者数	平均年齢	平均要介護度	備考					
特養	29 名(男性 5 名・女性 24 名)	86.6 歳	4.27	重度者比率 86.2%					
	概要:介護度3:4名、4:13名、5:12名 所得階層4段階6名、3は12、2は9、1は								
短期	20 名(男性 9 名・女性 11 名)	87.4 歳	2.55	直近利用者20名のデーター					
型 朔	概要:大半が天童市内の方、他、山形市、寒河江市在住の方など								
小規模	21 名 (男性 7 名・女性 14 名)	81.7 歳	1.94	要支援者 4~5名					
	概要:連泊者1日5~6名、日中通	所含め平均	12~14名						
居宅介護	37名(男性 16名・女性 21名)	86.1 歳	1.89	契約者: 山形 24、天童 13 他					
	概要:給付管理ケース33件								

※特養:【寝たきり度】: 準寝たきり A2:3人、寝たきり B1.B2: 21人、寝たきり C1.C2:5人【認 知 症 度】: ほぼ自立(I)0人、軽度(Ⅲ)2人、重度(Ⅲ)20人、頻度多(Ⅳ)7人、重篤(M)0人

## **(2) 利用率等の状況**(平成 31 年 4 月~令和 2 年 3 月)

項目等	特 養		短期		小夫	見模	居宅介護		
<b>均日守</b>	延日数	利用率	延日数	利用率	利用者数	利用率	利用者数	利用率	
4月	837	96.2	199	66.3	21	84	26	74.2	
5月	848	94.3	178	57.4	23	92	29	82.8	
6月	861	98.9	242	80.7	21	84	29	82.8	
7月	899	100	227	73.2	21	84	30	85.7	
8月	899	100	263	84.8	21	84	31	88.5	
9月	826	94.9	221	73.6	21	84	31	88.5	
10月	875	97.3	262	84.5	20	80	31	88.5	
11月	857	98.5	229	76.3	21	84	32	91.4	
12月	871	96.8	224	72.2	21	84	33	94.2	
1月	879	97.9	262	84.5	21	84	33	94.2	
2月	782	92.9	272	93.7	21	84	33	94.2	
3月	788	87.6	223	71.9	21	84	31	88.5	
年間平均	851	96.3	233	76.6	21	84.3	30.8	87.8	

### (3) 年間新規利用者及び退所者数 (平成31年4月~令和2年3月)

種別・	入退所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月	計
特養	新規			1				1	1	1		1		5
符 套	退所		1					2		1		1	1	6
小相構	新規	4	1		2					2	2		1	12
小規模	退所		1	1	2	1	1		1	2		1	1	11

※特養の新規入居者 5 名、退所者 6 名 (H30 年度: 入居 9 名、退所 8 名、H29 年度: 入居 8 名、退所 9 名H28 年度: 入居 5 名、退所 5 名、H27 年度: 入居 8 名、退所 8 名)

※小規模新規利用者 12 名、退所者 11 名(退所内訳:特養入所3名、老健入所2名、入院3名、居宅1名、 有料老人ホーム1名、認知症 GH1名)前年度の新規利用者は13名、退所者は13名

# 3 主な行事、ボランティア・施設実習等

# (1) 各期の状況

期日	主な行事・会議・委員会・地域交流等	ボランティア・実習生・視察等
4月 ~ 6月	・観桜会 4/16、他ドライブ、お菓子つくりなど ・高擶地区自主防災連絡会総会 5/21 ・高擶地区球技大会 6/2、河川一斉清掃 7/7 ・第三者委員今野氏相談日 7/23 ・運営推進会議第 1 回 4/5、第 2 回 6/6 ・県輪投げ大会参加 6/19 ・クラブ活動 6/23	・サックス演奏ボランティア 4/14 ・日舞と音楽 6/27 ・天童市介護相談員来所 5/14 ・たかだま幼稚園児交流(1回目) 5/21 ・羽陽短期大学専攻科介護実習 6/3~6/15 ・芳賀陽だまりの会 5/29,6/13 ・紅花染め交流(講師・学生) 6/29 ・たかだまサロン「こっ茶来い」4/24.5/22.6/26
7月 ~ 9月	<ul> <li>・行事(七夕、かき氷作り、ドライブ、お菓子作り等)</li> <li>・苦情対応委員会 8/23・第3回運営推進会議8/5</li> <li>・熊野神社例大祭8/8、清池八幡神社例大祭9/7</li> <li>・市消防署立入検査8/21 ・高擶地区運動会9/1</li> <li>・ご長寿を祝う会並びに秋祭り9/14</li> <li>・クラブ活動7/26.8/31,9/30 ・第三者委員9/25</li> <li>・入居者健康診断9/9~10/8</li> <li>・市社福法人連絡会設立総会9/4</li> </ul>	・たかだま幼稚園児交流(2 回目)9/30 ・たかだまサロン「こっ茶来い」7/24,8/28,9/25
10月 ~ 12月	<ul> <li>・市長賀詞贈呈来所 10/3</li> <li>・第4回運営推進会議 10/8、第5回 12/6</li> <li>・短大介護実践研究Ⅱ10/16.11/6.11/20.12/18</li> <li>・高擶地区文化祭 10/26、清池公民館文化祭 11/9</li> <li>・クラブ活動 10/20.11/24,12/15</li> <li>・災害時施設相互応援協定防災訓練 11/28</li> <li>・第三者委員相談日 12/12</li> <li>・餅つき 12/28</li> </ul>	・日舞ボランティア 10/9 ・天童市介護相談員来所日 11/18 ・羽陽短大学園祭見学 11/3 ・11 月より家族へのアンケート調査実施 ・アニマルセラピー12/25 ・たかだまサロン「こっ茶来い」10/23.11/27.12/25
1月 ~ 3月	・熊野神社元旦祭 1/1、団子木作り ・第 6 回運営推進会議 2/7 ・第三者委員相談日 1/29・苦情対応委員会 2/25 ・介護サービス情報の公表 (4事業所) 3/1 ・クラブ活動 1/26,2/29,3/29	<ul> <li>・天童市介護相談員来所日 1/20</li> <li>・芳賀陽だまりの会 1/8,2/12</li> <li>・たかだまサロン「こっ茶来い」1/22,2/26</li> <li>・2/27~感染症予防対策として、面会の自粛、ホランティア、実習生、外部者の来所を中止する。</li> </ul>
全体	長寿を祝う会(祝い膳) 9/14、秋分の日(おは がリスマス 12/25、餅つき(ぼた餅) 12/28、年越しる 節分 2/3、バレンタインデー 2/14、ひな祭り 3/3、春気 ※たかだまサロン「こっ茶来い」への協力 昨年度に引き続き高擶地域社協、高擶公民館等。 協とは隔月運営に関する打合せを実施、アンケ	そば 12/31、お正月(おせち)1/1、七草かゆ 1/7、 分の日(お彼岸) 3/21 などを行った。 と連携し実施した。実施後関係者による反省会、社 一ト調査も実施し運営の参考にしている。今年度 児童等含め総勢 80 名~140 名で、毎回多数の参加 め、3 月は中止となる。

# (2) 実習生及びボランティア受入状況

項目		H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度
実習生	人 数 10人		19 人	18 人	16 人	12 人
年間合計	延日数	64 日	175 日	163 日	156 日	96 日
ホ <sup>*</sup> ランティア	延人数	116 人	192 人	221 人	205 人	118人

## 4 監査関係及び理事会等開催状況

· <u></u>	· The property of the property								
名 称	期日	主な内容							
監事監査	令和元年 5月20日	平成30年度事業報告及び決算に係る監査							
第1回理事会	令和元年 6月 6日	平成30年度事業報告及び決算の承認、評議員会の日時・議案等							
定時評議員会	令和元年 6月21日	決算の承認、理事及び監事の選定							
第2回理事会	令和元年 6月24日	理事長選定							
県の集団指導	令和元年 6月25日	短期入所に係る集団指導							
第3回理事会	令和元年 12 月 16 日	経常経費借入限度額等の設定、補正予算案の認定							
第4回理事会	令和2年3月16日	補正予算、平成 30 年度当初予算及び当初予算等							
評議員選任委員会	令和2年3月16日	評議員 3 名の選任							

# 5 委員会•研修会等

項目		会議等名称・開催頻度等							
共通	・感染症対策委員会は、2か月に1回	スク管理委員会(毎月開催) ・各フロア・ユニット会議(毎月開催) 所判定会議(随時) ・苦情対応委員会は年2回開催   、他随時開催、地域交流委員会は毎月開催   (食事・口腔ケア部会、認知症ケア部会、リハビリ部会、防災対策部会)							
時期	職場内研修等主な派遣研修								
4月	・ICF 発表会 4/24、服務関係 5/2 ・認知症介護体験講話 8/7、8/16 ・食事口腔ケア 8/21.27	<ul> <li>・老施協施設長研修 5/14、9/26,27</li> <li>・老施協介護職員研修 6/26.27</li> <li>・介護福祉士実習指導者講習会 7/23.24・老施協新人職員研修 8/20.9/11</li> <li>・老施協栄養士・調理担当研修会 5/24 ・介護人材育成セミナー5/27</li> </ul>							
~	・ケース事例研究 9/26	・老施協生活相談員研究会 5/23,24,8/22・介護技術講習会 5/27							
9月		<ul> <li>・県認知症介護実践者研修 6/4~6、6/10~13.7/2.7/18、11/18</li> <li>・老施協機能訓練指導員研究会 9/15 ・苦情対応リーダー研修 9/5</li> <li>・口腔ケア研修 9/9 ・接遇研修会 9/17 ・事務職員研修 9/19</li> </ul>							
	・認知症事例研究 10/3	・老施協防災研修 10/8       ・社会福祉振興会事務担当者研修 10/9         ・感染症研修会 10/11       ・高齢者虐待防止研修 10/30         ・認知症介護基礎研修 11/11       ・エント・オフ・ライクケア研修 10/20							
10月	・食事口腔ケア関係 11/21.11/26	・県社会福祉専門講座研修 3 11/12・老施協生活相談員研究会 11/7.8							
~	・ ノロウイルス等感染症予防と対策 12/11	・新人コミュニクーション力向上研修 11/8 ・老施協機能練指導員研究会 12/3							
3月	・リーダー研修 12/13、2/4	・ 県認知症介護実践者研修 12/4~6,12/26,1/16							
	・オムツ使用に関する技術 12/17.20	・天童市高齢者虐待防止研修 1/23 ・認知症ケアの秘訣 2/1							
	・看取りと事故防止関係 1/17.24 ・認知症ケース検討 2/14.18	2 月以降、各種研修中止となる。							

#### 6 利用者の医療・看護状況

- (1) 内科医は、毎週 1 回水曜日(他状態急変時や往診が必要な時随時)に来所し診察を行っている。令和元年度内科医来所回数は、定期 51 回、臨時 51 回(毎週日曜日他)である。
- (2) 看護師のオンコール回数は 66 回(前年度 34 回)で、この内 51 回(前年度 16 回)は夜間に 実際に出勤し対応を行っている。特養入居者の入院者は、前期延べ9人で入院日数は延べ121 日、後期は入院者延べ15人、入院日数は延べ226日である。合計入院者24名、延べ入院日 数347日である。(前年度入院者22名、延べ日数322名)、救急車の要請回数は5回(前年度4回)である。
- (3) 職員の健康診断は 7/9、入居者の健康診断は  $9/9 \sim 10/8$ 、インフルエンザ予防接種は 11/25 に それぞれ実施した。
- (3) 歯科医師による訪問診療は毎月1回、概ね4~5名、歯科衛生士による口腔ケア及び職員への 指導を毎月3回(原則第1~3木曜日午後)実施した。

#### 7 運営推進会議(2か月に1回偶数月に開催、計6回実施)

- (1) 利用者1名又は2名、家族1名又は2名、天童市保険給付課、地域包括支援センター、町内会会長、民生委員、有識者で構成、施設の運営状況やヒヤリハット・事故報告、運営に係る意見交換等を実施した。
- (2) 運営状況を定例で報告、意見としては防災訓練、地域連携、施設の広報、事業の評価等について意見交換を行っている。
- (3) 小規模多機能型居宅介護事業所に対し、第三者評価を継続して実施した。対策・改善策について順次対応することとしている。

### 8 事故報告・ヒヤリハット関係

◇全体の件数関係

項目	ヒヤリハット件数					事 故 件 数				
	H28	H29	H30	R1	増減	H28	H29	H30	R1	増減
特 養	95	94	94	92	2 減	9	16	12	6	6減
短 期	50	44	35	40	5 増	3	13	9	5	4 減
小規模	42	40	20	25	5 増	13	13	1	4	3増
合 計	187	178	149	157	8 増	25	42	22	15	7減

(1) 令和元年度の事故発生件数は、前年度より7件の減少で、事故の半数は服薬関係であり特養で4件、短期2件、小規模2件で前年度より3件の減少である。

骨折事故は、3月のみに発生、特養で1件、短期で1件と続けて発生しており、天童市及 び山形県に報告している。(H28年度3件、H29年度2件、H30年度3件)

- (2) 令和元年度のヒヤリハット報告件数は、前年度より8件増加している。特に特養の転倒・転落13件と内出血関係11件と前年度より増えている。今後も入居者の行動予測や各入居者に適した環境設定に努め、骨折等の事故につながらないよう注意していく必要がある。
- (3) 事故報告及びヒヤリハット報告については、職員間や毎月のリスク管理委員会で発生の背景や再発防止策についてその都度検討を行い、資料を随時回覧し情報の共有化を図っている。今後も対策を強化し事故防止や感染症防止に努めることとする。